

《日本薬剤師研修センター共催の研修会》

福山大学漢方研究会 2018

主 催：福山大学薬学部

共 催：一般社団法人福山市薬剤師会、公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時：平成 30 年 4/13、5/11、6/8、7/13、8/10、9/14、10/12、11/9、12/14

平成 31 年 1/11、2/8、3/1 各（金）19:30～21:00

場 所：福山大学宮地茂記念館 福山市丸之内 1-2-40

講 演：

4/13・「補腎薬の臨床応用の留意点とその応用—地黄丸類」

5/11・「「熱証」の概念と清熱剤の使い分け—苓連剤」

6/8・「「肺熱証」の特徴と石膏を含む方剤群の使い分け—石膏剤」

7/13・「方剤グループの総括と乾姜剤・黄耆剤・竜骨牡蛎剤について」

8/10・「便秘症状に対する漢方薬の使い分け」

9/14・「下痢症状に対する漢方薬の適応のコツ」

10/12・「ストレスに対する漢方薬の判別点と効かせ方」

11/9・「風邪に対する漢方薬をひとまとめ」

12/14・「アトピー性皮膚炎に対する漢方薬の応用（1）」

1/11・「アトピー性皮膚炎に対する漢方薬の応用（2）」

2/8・「痛みに対する漢方薬の判別点」

3/1・「漢方薬の不妊症に対する対応法」

福山大学薬学部 非常勤講師 小林 宏 氏

認定単位：各日 1 単位（G01）

受講料：各日 500 円

お問い合わせ：福山大学薬学部 漢方薬物解析学研究室 岡村信幸

〒729-0292 福山市学園町1 番地三蔵

TEL：084-936-2112（内線 5165）

E-mail：okamura@fupharm.fukuyama-u.ac.jp

2018 年度北里大学薬学部生涯学習セミナー（後期）

主 催：北里大学薬学部

共 催：北里大学薬友会、公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時：平成 31 年 1/12、2/16 各（土）14:30～17:45

場 所：北里大学薬学部 港区白金 5-9-1

講 義：後期テーマ【在宅医療と動機づけ面接における患者とのコミュニケーションを考える】

第 1 回 1/12『在宅医療における新たな薬剤師の役割と可能性』

・「在宅医療で何をみ（観・見・診）るか」

・「マルチモービディティ時代を薬剤師から考える」

北里大学医学部 新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門

地域総合医療学 教授 木村 琢磨 氏

第 2 回 2/16『服薬アドヒアランスの向上に動機づけ面接を活かす』

・「服薬アドヒアランスの向上に動機づけ面接を活かす～前編～」

・「服薬アドヒアランスの向上に動機づけ面接を活かす～後編～」

北里大学医学部精神科学 講師 澤山 透 氏

認定単位：各日 2 単位（G01）

受講料：各日 2000 円

申込締切：第 1 回 平成 31 年 1 月 7 日、第 2 回 平成 31 年 2 月 11 日

お問い合わせ：北里大学薬学部生涯学習センター事務局（北里大学薬友会内）

〒108-8641 港区白金 5-9-1

TEL&FAX：03-3448-8191

Email：ph-llc@kitasato-u.ac.jp

平成 30 年度薬学生涯研修講座

主 催：一般社団法人静薬学友会（静岡県立大学薬学部同窓会）、静岡県立大学薬学部

共 催：公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時：平成 31 年 2 月 24 日（日）13:00～16:30

場 所：静岡県男女共同参画センターあざれあ 静岡市駿河区馬淵 1 丁目 17-1

講 演：

・「調剤ロボット・システムと薬剤師の未来像に関する一考察」

株式会社ユヤマ 学術部 部長 森 和明 氏

・「見守り支援システム ニプロハートラインについて」

ニプロ株式会社 事業戦略室 水谷 良夫 氏

・「腸内フローラと我々の健康との密接な関係」

東京農業大学生命科学部 分子微生物学科 教授 野本 康二 氏

認定単位：2 単位（G01）

お問い合わせ：平成 30 年度薬学生涯教育講座運営委員会

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1 一般社団法人静薬学友会

TEL : 054-265-8763
FAX : 054-265-8769
E-mail : shizuyak@u-shizuoka-ken.ac.jp
HP : http://shizuyaku.jp

日本大学薬学部生涯教育講座「ファーマシューティカルケアの最前線」

主 催 : 日本大学薬学部

共 催 : 公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時 : 平成 31 年 2 月 17 日 (日) 13:00~17:50

場 所 : 日本大学桜門会館 千代田区五番町 2-6

講 演 : (疾患別テーマ) - 糖尿病療養指導 -

・「糖尿病の薬学管理 (1) 病院薬剤師の立場から」

杏林大学医学部付属病院 薬剤部 科長補佐 小林 庸子 氏

・「糖尿病の薬学管理 (2) 薬局薬剤師の立場から」

恵比寿ファーマシー 佐竹 正子 氏

・「糖尿病患者の栄養指導」

医療法人社団青泉会下北沢病院 栄養科 科長 石田 千香子 氏

認定単位 : 3 単位 (G01)

受講料 : 2000 円 (当日受付)

お問合せ : 日本大学薬学部薬剤師教育センター

〒274-8555 船橋市習志野台 7-7-1

TEL : 047-465-3895

FAX : 047-465-2384

HP : <http://www.pha.nihon-u.ac.jp/longlife-learning.html/>

平成 30 年度病院診療所薬剤師研修会

主 催 : 公益社団法人日本薬剤師会

共 催 : 一般社団法人日本病院薬剤師会、各会場の都道府県薬剤師会・病院薬剤師会、
公益財団法人日本薬剤師研修センター

開催日時 : 平成 31 年 3 月 16 日 (日) 13:30~17:00

場 所 : 広島国際会議場 広島市中区中島町 1-5 (平和記念公園内)

テーマ : 「真の薬剤師の職能と専門性を再考する」

講 演 (予定) : ※演題、講師等は変わる場合があります。

・「今、薬剤師に求められる薬剤耐性(AMR)対策への関与」

東京女子医科大学大学院薬剤部 副部長 浜田 幸宏 氏

・「地域医療連携および地域包括ケアシステムにおける病院診療所薬剤師の役割 Part2」

医療法人久仁会鳴門山上病院 診療協力部長・薬剤科長 賀勢 泰子 氏

認定単位 : 2 単位 (G01)

受講料 : 日薬・日病薬会員、研修センター賛助会員 4000 円
非会員 5000 円

申込締切 : 平成 31 年 2 月 20 日

お問合せ : 広島県病院薬剤師会研修会係

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 広島大学病院薬剤部内

TEL : 082-257-5571

平成 30 年度日本薬剤師会学校薬剤師部会 くすり教育研修会

主 催 : 公益社団法人日本薬剤師会

共 催 : 公益財団法人日本薬剤師研修センター

後 援 : 公益財団法人日本学校保健会、一般社団法人くすりの適正使用協議会

開催日時 : 平成 31 年 1 月 27 日 (日) 13:30~16:30

場 所 : スクワール麹町 千代田区麹町 6 丁目 6 番地

主テーマ : 『学校におけるくすり教育の現状と課題』

講 演 : 「これからの学校教育における医薬品教育について」

文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課健康教育調査官 小出 彰宏 氏

事例報告 :

① 「生徒の実態を踏まえた授業づくり～医薬品の正しい使用～」

横浜市立瀬谷中学校 主幹教諭 永井 真樹 氏

② 「新学習指導要領をふまえたくすり教育」

愛知県学校薬剤師会 副会長 山口 一丸 氏

③ 「わくわくおくすり教室～医薬品の適正使用教育を始めませんか～」

帝京大学薬学部 教授 齋藤 百枝美 氏

・パネルディスカッション

認定単位 : 2 単位 (G01)

受講料 : 3000 円

お問合せ : 公益社団法人日本薬剤師会 業務部学術業務課 くすり教育研修会係

〒160-8389 新宿区四谷 3-3-1 四谷安田ビル 7 階

TEL : 03-3353-1192

FAX : 03-3353-6270

Email : gakugyou@nichiyaku.or.jp